

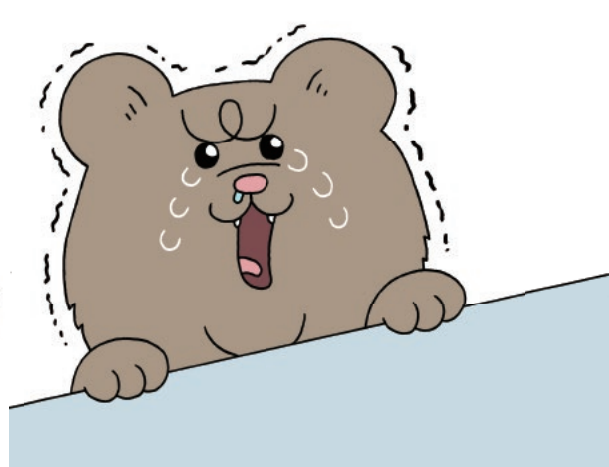


© 2014 Yusuke Sakamoto

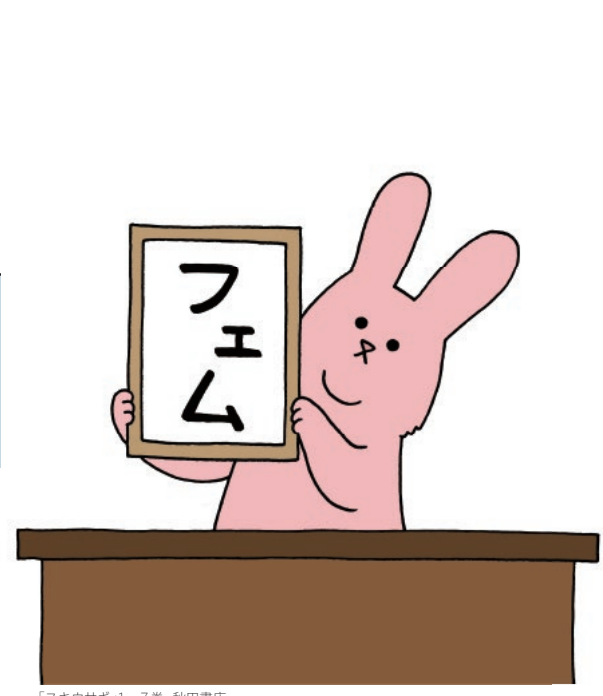
「ナポリタンの夜」2014年



「ネコノヒー」〜4巻 KADOKAWA



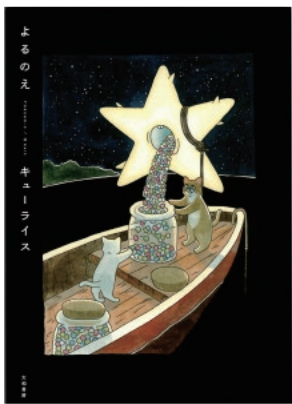
「悲熊」LINE Digital Frontier



「スキウサギ」1〜7巻 秋田書店



「すず色のモーニャ」ほぼ日



「よるのえ」大和書房



38期 キューライス・坂元友介

デザイン学科
アニメーション専攻

キューライスさんへ 9つの質問

毎日Twitter上に更新される
4コマ漫画が人気の漫画家であり、
高校生の頃から数々の賞を受賞してきた
短編アニメーション作家でもある
キューライスこと坂元友介さんへ
9つの質問。

キューライス・坂元友介(さかもと ゆうすけ)

高校生の頃から独学で短編アニメーションを作り始め、東京造形大学
大学院修了後、東北新社企画演出部入社。
現在はフリーランスとして漫画、イラスト、絵本、アニメーション制
作を手掛ける。趣味は散歩と料理。

1985年 栃木県生まれ
2007年 東京造形大学デザイン学科アニメーション専攻領域 卒業
2009年 東京造形大学大学院造形研究科デザイン研究領域 修了

《短編アニメーション》

2002年 「息子部屋の」
2003年 「雨男」
2004年 「在末綱の座席の下に住む男」『焼魚の唄』
2005年 「マーチンガマーチ」『父の話』『電信社のお母さん』
2007年 「蒲公英の唄」
2008年 「とんかつさん」『朝』
2009年 「おるすばん」『川旅行』『ファンシー不動産』
2010年 「confeito」
2013年 「ウィリー・ウィンキー」『祭師と聖』
2014年 「ナポリタンの夜」
2015年 「失われた朝食」『Fast Week!』『すばらしい仕事』
2017年 「鴨が好き」

《漫画》

「ネコノヒー」KADOKAWA
「スキウサギ」秋田書店
「チャーチ」イースト・プレス
「チベットスナギツネの砂漠さん」 KADOKAWA
「悲熊」LINE Digital Frontier
「ひとり事 キューライスのサクセスごはん」 白泉社
「レジネ」 文藝春秋
「夜の訪問者」ポプラ社

《絵本》

「ドン・ウッサ そらをとぶ」 白泉社
「ドン・ウッサ ダイエットだいさくせん!」 白泉社
「ちきゅうちゃん」 小学館

《主な受賞歴》

2004年 デジスタ・アワード2004映像部門グランプリ
2005年 第六回ユーリ・ノルシュテイン大賞最優秀賞・観客賞、
第二回吉祥寺アニメーション映画祭グランプリ
2009年 第13回文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品
2016年 第16回広島国際アニメーションフェスティバル 優秀賞
2017年 DigiCon6 ASIA Grand Prize

Q1 アニメーションを作られたきっかけは
美術デザイン科のある高校に通って
いて、はじめは油絵を専門に学んでい
ましたが、高校の先生にヤシロフア
ンクマイエルの「アリス」を見せてもら
い、シユールなコマ撮りアニメに惹かれ
て自分でもコマ撮りアニメーションを
作るようになりました。
物置になっている教室に暗幕を張っ
て放課後に一人でビデオカメラとバン
コ室を使って、初めて作ったのが「息
子の部屋」(2002年)という作品で
す。高校2年生でした。

**Q2 高校からアニメーションをつくら
れて、そのまま美大進学を目指さ
れたのでしょうか**
「息子の部屋」が麒麟アートのアワー
ドの奨励賞をもらい、もっとアニメー
ションを作りたいと「雨男」(2003
年)を制作していた時に、東京造形大学
に新たにアニメーション専攻が新設さ
れることを知りました。ここならアニ
メーションが作れると思い、自己推薦
入試を利用し自作の人形アニメーショ
ンをビデオカメラに入れて面接へ向か
いました。面接官は偶然アニメーショ
ン専攻の木船(徳光)先生でした。

Q3 大学の思い出は
基本的にはずっと相原のアパートで
アニメーションを撮っていました。卒業
制作で20分の人形アニメーション「浦
公英の姉」(2007年)を1年かけて制作
し、気がついたら就活の時期を逃して
しまった為に、そのまま大学院へ進学
したほど休まずアニメーションを作っ
ていました。

**Q4 大学院卒業後、東北新社へ就職さ
れましたが、作家になる選択は考
えませんでしたか**
大学院在学中からNHKから人形
アニメを作る依頼があり、作っては納
品したりしていましたが、沢山仕事は
来ないし、アニメーションで食って行
くのは無理だろうな……と思っていま
した。そもそも人から注文を受けて作
るアニメーションが好きじゃなくて、
自分で考えて自分で勝手に作る
アニメーションが好きなので、アニ
メーション会社に入って誰かの企画で
作ることに面白みを感じなかったの
で、東北新社に入ってCMディレクターに
なったという感じです。
待ち時間が多い職業なので編集集まで

**Q5 キューライスの誕生・漫画を描き
はじめたきっかけは**
漫画を描きはじめてのは社会人にな
ってからです。仕事で絵コンテを描
くので漫画も描けるのでは……と思い
描きはじめてました。落語の「死神」の呪
文からとったキューライスというペン
ネームで毎日ブログやTwitterに
載せていたところ、段々人気が出て
きて単行本を出すタイミングで退社し
「副業禁止です」で今に至ります。

**Q6 お気に入りのキャラクターや作品
はありますか**
描いていて楽しいのはスキウサギで
すね。あれは私の分身でもあるので。
時々スキウサギがスマホを破壊する
の、疲れてた私の「スマホを壊して
SNSもブログも全部やめちたい
い」という欲求の表れです。自分の願
望とか欲求とかエネルギーをスキウサ
ギで発散しているかんじです。
あとは、実際に夜に心を無にしてく
く「よるのえ」という一枚絵のシリーズ
も、描いていて楽しいです。ただの落
書きで何も考えていないのですが……。

**Q7 「オズの魔法使い」をモチーフにし
た漫画「すず色のモーニャ」につい
て聞かせてください**
普段描いている4コマ漫画ではなく、
はじめてのストーリー漫画です。ドロ
シーとモーニャが旅の中で「互いを想い
合う」姿を描きました。緩急やどんでん
返しなど、はじめから映画つぽさを意
識して描いたのも4コマ漫画とは違
いました。多くの方に、とくにお子さん
に手にとっていたいたら嬉しいです。

**Q8 近々アニメーションを作る予定は
ありますか**
生活費を稼ぐ必要性がなくなっ
たら漫画をやめてアニメーションをつ
くってみたいかもしれませんが、今は
漫画を描くことで手一杯で物理的に時
間がないです。
毎日漫画をアップするというルール
を自分に課して、それに加えて「ヤ
ングチャンピオン」や「タウンワーク
マガジン」の連載、絵本の新作と毎月
休みなしで漫画を描いている状況です。
もう少し時間があれば気持ちも楽に描
けるんですけど。

**Q9 アニメーション作品と漫画の違い
と共通点はありますか**
漫画から私を知った方や、漫画の
キャラクターに癒されたと感じる方
は、「ナポリタンの夜」(2014年)な
どのアニメ作品を見て「怖い」と思わ
れるようですが、私の中で共通点はない
です。漫画もアニメーションも笑いや
悲しき、悲しさからおこるおかしさ、
シユールさや不思議な後味を大切に
作っています。

東京造形大学校友会

INFORMATION

ホームカミングデー

10月15日(土)・10月16日(日) 両日開催
会場 東京造形大学 大学院棟12号館 4階 学長室
CS祭期間中に卒業生、在学生、一般すべての方が集
える場所となります。
同級生、先輩後輩の皆さんまでお誘いあわせの上、ぜひ
ご来場ください。

【開催時間】
10月15日(土) 10:00～17:00
10月16日(日) 10:00～17:00
※CS祭は10月14日～10月16日

【場所】
東京造形大学 12号館4F 学長室

【内容】
校友会アーカイブ・展示

みなさま、ぜひお立ち寄りください！ //

公式TwitterとInstagramを開設
しました。
四美大アラムナイ公開セミナーや
ホームカミングデーに関するお知
らせも発信していく予定です。



四美大アラムナイ公開セミナー

INFORMATION

「こだま先生のパッケージデザイン講座」



小玉 文(こだま あや)

1983年大阪生まれ。東京造形大学グラフィックデザ
イン専攻領域卒業。AWATSUJi designに7年在籍し
た後、2013年に株式会社BULLDOGを設立。素材の質
感や印刷加工を駆使した「手で触れて感じるデザイ
ン」に魅せられ、パッケージデザインをはじめ、グラ
フィックの枠にとらわれない作品制作を行う。

主な受賞歴

2016 One Show / gold
2016 Cannes Lions / bronze
2016 D&AD / graphite pencil
2016 iF Design Award
2016 Pentawards / platinum
2016 Red Dot Design Award
2016 グッドデザイン賞
2018 German Design Award
2020 日本パッケージデザイン協会 金賞
2020 D&AD / wood pencil
2021 iF Design Award
2021 K-DESIGN AWARD / grand prize

四美大アラムナイとは女子美術大学・多摩美術大学・武蔵野美術大学・東京造形大学の校友会・
同窓会組織が連携した活動を行う取り組みです。2022年度は各校校友会・同窓会主催のイベントを開
催することになりました。
東京造形大学校友会主催のイベントとしてオンラインセミナーを開催いたします。
講師にグラフィックデザイナーの小玉文先生(38期 グラフィックデザイン・東京造形大学助教)
をお迎えし、パッケージデザインについてご紹介いただきます。どなたでもご視聴いただけるオンラ
インセミナーとなりますので、どうぞお楽しみください。

オンラインセミナー概要

日 時 10月2日(日) 配信
内 容 生活に身近なパッケージデザインを切り口にしたレクチャー
タイトル 「こだま先生のパッケージデザイン講座」
公開方法 東京造形大学Youtube 公式チャンネル
https://www.youtube.com/channel/UC4lb6mKUul1g2_kLnVTIntA



お便りください
東京造形大学校友会事務局
E-mail :info@zokei.net
FAX : 042-637-3093

氏名
住所
電話・FAX
E-mail
卒業年次・専攻

■近況・会員情報提供

■登録情報の変更をご連絡ください

変更事項にチェックしてください

☐氏名 ☐E-mail ☐その他
☐住所 ☐勤務先
☐電話番号 ☐逝去

変更前

変更後

校友会2021年度 会計報告				
自 2021年4月1日 至 2022年3月31日				
収支報告書				
収 入 の 部		支 出 の 部		
前年度繰越金	19,230,767			
2021 年度会費		人件費	3,276,000	
@30,000*500 名	15,000,000	法定福利費	67,364	
		旅費交通費	97,093	
		通信費	144,200	
		減価償却費		
		消耗品費	84,232	
		租税公課	607	
利息		支払手数料	528,000	
普通預金	620	会合費	11,176	
定期預金	1,271	印刷製本費	2,352,900	
		支部運営費	400,000	
金銭信託収益金	2,092	補助金	200,000	
		奨学金	3,200,000	
		雑費	167,496	
【当期収入合計】	34,234,750	【当期支出合計】	10,529,068	
		次年度繰越金	23,705,682	
合計	34,234,750	合計	34,234,750	
2022年3月31日現在				

東京造形大学校友会大学院奨学生決定

第18回東京造形大学校友会大学院奨学生は以下の4名に決定しました。



SHAO XUAN



HAN YUE



竹淵 愛留萌



中島 瑞貴

東京造形大学校友会留学奨学生

第26回東京造形大学校友会留学奨学生は以下の1名に決定しました。



尾崎 藍
48期
美術学科 絵画専攻
オランダ
オランダ国立芸術アカデミー
(ライクス アカデミー)

常務理事会の動き

常務理事 長井健太郎

2022年度の常務理事会は昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症予防のため、以下のスケジュールでオンラインによる開催とし、書類確認及び意見収集はメールで行いました。

2022年 第1回常務理事会 オンライン開催 2022年4月22日

2022年 第2回常務理事会 オンライン開催 2022年6月3日

2022年 第1回理事会 オンライン開催 2022年6月25日

2022年 大学院奨学生1次審査 (書類審査) 2022年7月1日～7月7日

2022年 大学院奨学生2次審査 (面接) 2022年7月13日

第1回常務理事会の第1議案として、「東京造形大学校友会協賛団体審査」に関し、2022年前期分として2団体より申請がありました。審査の結果、新規申請団体である「personal (仮)」に10万円の協賛を決定し、2回目の協賛となる「森ラボ2022 Laboratory of forest art」への協賛については、東京造形大学校友会協賛団体 内規 第2条 支援条件⑧「新規申請団体を優先するが、申請内容、予算執行状況等の総合的な判断により既支援団体の連続支援も妨げない」にもとづき、10万円の協賛を決定しました。第2議案として、「近畿支部長退任」について検討しました。近畿支部長 田中秀和氏 (3期 写真) が2022年3月をもって退任されたため、近畿支部 (大阪府 京都府 兵庫県 奈良県 滋賀県 和歌山県 福井県) に在会の会員から新しい近畿支部長を選出することとなりました。第3議案として、「ZOFデザイナーコンペについて」に関し、会報ZOFのリニューアルを行うことについて提案があり、複数のデザイナーにデザインの提案を依頼し、コンペを開催することになりました。第4議案として、「大学広報誌同封について」に関し、企画広報誌より2022年9月に発行される大学広報誌「iizo」を校友会会員へ送付するため住所提供依頼がありました。しかし校友会は2004年以降会員情報の取り扱いについて取り決めがあり、卒業生情報を提供することは難しいため、今回は会報に同封することとしました。今後どのように対応するかについては、理事会を開催して検討することとなりました。第5議案として、「CS祭参加について」に関し、CS祭期間中に卒業生が集えるスペースを12号館 学長室に設けることを決定しました。第6議案として、「四美大アラムナイオンラインイベントについて」に関し、2022年度の四美大アラムナイの活動は各校の校友会同窓会でイベントを行うこととし、幹事校である東京造形校友会は「美術を楽しむ日」当日10月2日にイベントを行うことが事務局から報告されました。イベント内容について次回検討することとしました。第7議案として、「激甚災害罹災者への入学支援」に関し、激甚災害罹災者への入学支援申請が1件報告され、これを承認しました。

2022年度の常務理事会は昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症予防のため、以下のスケジュールでオンラインによる開催とし、書類確認及び意見収集はメールで行いました。

2022年 第1回常務理事会 オンライン開催 2022年4月22日

2022年 第2回常務理事会 オンライン開催 2022年6月3日

2022年 第1回理事会 オンライン開催 2022年6月25日

2022年 大学院奨学生1次審査 (書類審査) 2022年7月1日～7月7日

2022年 大学院奨学生2次審査 (面接) 2022年7月13日

第1回東京造形大学校友会理事会の第1議案として、「卒業生情報を大学へ提供することについて」に関し、大学広報誌「iizo」や大学の最新動向が会員に送付されることは多くの会員にとって有益と考え、このサービスを提供するため、2004年の会員個人情報に関する取り決めを廃止し、新たに会員個人情報に関する取り決めを交わすことを決定しました。

※参照：会員個人情報データに関する原則の変更

東京造形大学校友会大学院奨学生1次審査 (書類審査)

5名枠中4名の応募があり、常務理事による書類審査を行いました。その結果4名が1次審査を通過しました。

東京造形大学校友会大学院奨学生2次審査 (書類審査)

1次審査を通過した4名の2次審査を7月13日に行いました。その結果、4名を大学院奨学生として決定しました。

追伸

今回、東京造形大学の新しい広報誌「iizo」を同封しております。上記理事会の報告の通り、今会報において、「会員個人情報データに関する原則の変更」の詳細が記載されています。今後、「iizo」など、大学からの案内が不要の場合や、大学への情報提供を認めない場合は、校友会事務局 (info@zokei.net) までメールでお知らせください。なお、大学への情報提供は今年度末を予定しており、登録情報の変更等は今後も校友会事務局が行います。また、今年度のCS祭については、上記報告や表面の案内にもあるように、「ホームカミングデー」として卒業生が集えるスペースを12号館4階の学長室に設けることとなりました。東京造形大学50年史のパネル展示や記録映像の放映を行う予定です。初めての試みなので、なにかと不行き届き部分があるかもしれませんが、是非お越しく下さい。

49期 美術学科 絵画 玉ノ井 友季子 チェルシー・カレッジ・オブ・アート&デザイン イギリス

私は、ロンドンにある美術大学 チェルシー・カレッジ・オブ・アート & デザイン、ファインアートの大学院生として留学しています。イギリスの大学院は、期間が一年のところが多く、私のコースは一年と三ヶ月のコースです。そのため、授業の進みは早くかなり忙しい印象を持ちました。このコースの特徴として、展覧会やグループワーク、自分の作品を言葉で伝える練習が多いことが挙げられます。授業を通して、作品を作ることで終わるのではなく、どのように自分の作品を見せたいか、そのためにはどのような展示方法が必要であるのか、その展示方法を実現するのに必要なことは何かということを考えるプロセスが徐々に身についたと思います。また、定期的に自分の作品について様々な教授や講師の方々と話す一対一のミーティングがあり、毎回違った視点からアドバイスをもらうことができたのはとても良かったです。そして大きく日本の大学と違う点は、卒業制作展がコースの終わりにあるのではなく半ばにあることです。コース前半は、新しい作品を作りながら色々な展示方法を試し、コース後半は、卒業制作を踏まえ卒業後の進路を準備していく期間という構成になっています。まだ学生として卒業制作後もその経験を振り返り、卒業に備える時間があるのは非常に学生想いのカリキュラムだと思いました。

学部時代から絵画を中心に作品を展開していました。大学院では、鑑賞者と作品の間に何かしらの関わり合いを更に持たせるにはどうしたら良いかということを含め以上に意識し、制作と研究を行なっています。これまでの留学では、相互関係のある二つの絵画を別室に展示するインスタレーション、鑑賞者が触れることのできる絵画や建築的絵画といった作品を制作しました。所属している学科に関係なく、全ての工房施設を利用することができたため、新しい材料や技法を躊躇なく試すことが

出来ました。そのため、新しい選択肢が増えて作品に幅がでたと思います。また、制作以外にもは教師を体験するワークショップに参加し、新学期のオリエンテーションという仮定で模擬授業を行いました。次の学期ではいくつか新入生を対象にしたワークショップを企画したいと考えています。現在在学中の大学には留学生が多く在籍しているため、自らの経験を活かした形で彼らをサポートできればと思います。最後になりますが、奨学生として多大なご支援を頂きありがとうございます。東京造形大学の皆さまに深く御礼申し上げます。

協賛団体展覧会レポート

WVlog:personal

吉祥寺にあるArt Center Ongoingを会場に「WVlog:personal」展を開催いたしました。

Art Center Ongoingはギャラリー、ライブラリー、カフェを併設した小さな芸術複合施設です。「現在進行形の実験的な表現を追及できる場」として2008年から10年以上続いてきたスペースです。

展覧会タイトルの「WVlog」とは、WorksとVlogを合わせた造語です。VlogはYouTubeなどの動画配信サイトに数多くアップロードされているジャンルの一つで、主に日々の暮らしを記録して動画で紹介するものを指します。この展覧会は、企画提案者の尾崎がコロナ渦や生活のなかで身動きが上手く取れない自身と、Vlogを通して人々の日常を画面越しに見て重ねた経験から着想した企画になります。「WVlog」は、今回はひとまず「Vlogを下敷きとした作家自身の身体性や思考、時間に焦点を当て記録した映像作品」として位置付けました。会期中はYouTube上で参加作家による「WVlog」の公開と、会場では作家それぞれの「最もparsonalな作品」の展示を行いました。作品制作とはそもそもパーソナルなことですが、2つの角度から作品を通して作家たちの制作の根幹を見つめ直す試みを垣間見ることができる展示となりました。

約2週間の会期の中で、YoutubeのWVlogは視聴時間の合計が約40時間になりました。個々の動画は1分未満のものからだいたい十分の長さということもあり、たくさんの方に見ていただけたのではないかと思います。

会場にも多くの方に来ていただきました。また、最終日の約3時間

「WVlog:personal」
会 期 2022年5月27～6月12日
会 場 Art Center Ongoing
参加作家 石居真信、尾崎藍、黒木結、小山友也、小山涉、斎藤英理
トークイベントゲスト かわかみしんたろう、田辺裕子、野村真人
校友会会員名 石居真信、尾崎藍、小山友也、小山涉

通信選挙・個人情報データに関する原則の変更

会員の皆様に下記2点に関し、ご協力の程よろしくお願い致します。

1. 東京造形大学校友会・役員通信選挙の依頼

東京造形大学校友会役員である、犬童一心会長並びに吉田真之市監事、井口亮監事の任期が本年10月で終了いたします。本来なら総会を開催して新役員の承認を必要と致しますが、総会の開催が実施されませんので東京造形大学校友会会則 第5章 第22条 (役員の選挙は会議に代えて通信を以ってこれを行う事ができる) に則り、通信選挙を行う運びとなりました。

役員の<承認・否認>について同封の通信選挙用ハガキにご記入・ご署名の上10月31日 (月) までに投函して頂けますようお願い申し上げます。

※ご署名が必要となりますのでFAX並びにe-mailでの投票は受付しておりません。ご了承ください。

※個人情報記入部分に同封の個人情報保護シールをご利用ください。

役員候補者プロフィール

会長 犬童 一心
15期 デザイン学科 映像専攻
現職：映画監督

監事 吉田 真之市
23期 デザイン学科 デザインⅡ類
現職：アートディレクター／インストレーション
アートプロデューサー

監事 井口 亮
24期 デザイン学科 デザインⅡ類
現職：日本工学院八王子専門学校
デザインカレッジ 教員

2. 会員個人情報データに関する原則の変更

東京造形大学校友会では、2005年の個人情報保護法施行にあたり、2004年に校友会会員に対して個人情報データの取り扱いについて下記の原則を設けました。

2004年版 会員個人情報データに関する原則

■会員個人情報データに関する原則

1.個人データは、外部には公開しません。

2.個人データは「会員公開」「確認公開」「非公開」の3つに分類し管理します。

3.ただし、「卒業年度」「所属専攻」「氏名」は「会員公開」となります。

「会員公開」とは 校友会会員、大学から問い合わせがあった場合、教えることを許可します。

「確認公開」とは 校友会会員から問い合わせがあった場合、データは教えますが、そのような事実があったことを問い合わせ対象の会員にお伝えします。

「非公開」とは 校友会会員、大学いずれの問い合わせにも一切データは公開しません。

※回答がない場合は自動的に「確認公開」とする。

左記2004年版「会員個人情報データに関する原則」に関し、大学広報誌「iizo」との連携等、更なる会員サービス向上をはかるため、会員個人情報データに関する3つの分類「会員公開」「確認公開」「非公開」を見直し、新たに右記2022年版「会員個人情報データに関する原則」に改定いたします。

2022年版 会員個人情報データに関する原則

1.個人データは、会員も含む本人以外には公開しません。

2.個人データは「東京造形大学校友会」で管理し、必要に応じて「東京造形大学」へ提供します。

3.「東京造形大学」に会員情報を提供することを拒否する場合はinfo@zokei.netまで連絡ください。

4.回答がない場合は必要に応じて「東京造形大学」へ会員情報を提供します。

5.上記3.4.に関しては、いつでも変更できます。変更したい場合はinfo@zokei.netまで連絡ください。